

「輝く子どもたちの未来を創る 切れ目のない子育て支援」として

- 保育料の減免〔拡充〕 2億4,000万円 政令市として初  
0～2歳児について、所得制限を撤廃し  
全世帯で第2子半額・第3子以降を無償化（令和2年9月～）
- 中学校給食の保護者負担軽減及び魅力化〔新規〕 3億3,000万円  
給食費を半額に引き下げ（年額約57,000円⇒28,500円）、ランチボックスのリニューアル
- 学童保育の充実〔拡充〕 6億6,000万円  
土曜日・長期休業中における午前8時開設の実施拡大（R3年度までに全施設で実施予定）
- 保育定員の拡大〔拡充〕 24億2,600万円  
保育定員の拡大（約1,000人分）、保育送迎ステーションの整備、公有財産の活用
- 高校生の通学定期券補助〔新規〕 1億8,491万円  
ひとり親家庭の高校生等の通学定期券購入費の全額補助（児童扶養手当受給世帯等要件あり）



「輝く子どもたちの未来を創る 神戸市教育大綱による学校教育の充実等」として

- ICT環境整備〔拡充〕 2億5,667万円  
全小学校・特別支援学校の普通教室への電子黒板・無線LAN等の整備  
（R3年度までに中学校・高等学校等の全普通教室に整備予定）
- 学習支援ツール〔拡充〕 5,145万円  
全小中学校等への学校配信、全生徒への個別配信



「健康・安全を守る 暮らしの安心と貧困の連鎖防止」として

- 防犯カメラの直営設置〔新規〕 3億7,800万円  
通学路や駅周辺等を中心に防犯カメラの設置（R2年度、R3年度 各1,000台）
- ごみ出しの取り組みの推進〔拡充〕 1億8,594万円  
ひまわり収集の要件緩和（65歳以上の一人暮らしで要介護2以上から要介護1以上）  
カセットボンベ・スプレー缶の排出ルール変更（穴あけ必要から不要へ）



神戸市予算関連は抜粋したものです。  
詳しくは神戸市のホームページをご覧ください。



「街と地域を創る 新たな都市活力の創造」として

- 西神中央駅リニューアル 21億100万円  
新西区庁舎、文化・芸術ホール、  
新西図書館プレンティアー広場の再整備など
- 伊川谷駅リニューアル 1千万円  
南側広場のリニューアルに向けた調査費用、  
植栽やライトアップによる駅前空間の高質化



かじ  
視点

学校における学習環境の充実について

令和2年度予算では、小学校におけるすべての外国語授業で外国人英語指導助手（ALT）が配置されることになり、配置人数が131名から209名へと大幅に増加されます。国際化の進展が目覚ましい令和の時代に、子どもたちが外国語に親しめる環境向上に寄与することを期待しています。

一方で「学校司書の配置」については、まだ全校配置とはなっておらず、読書環境のさらなる充実に向け積極的に要望してまいります。



子育て施策について



人口減少社会を迎えて、近隣都市間で人口の定住や新たな人口誘致にさまざまな施策が行われています。特に子育て施策について、神戸市は他都市と比べて弱いとの声も頂きます。令和2年度からは「子育て・教育施策が重点的に強化」されるなど若い世代に選ばれるまち神戸を目指す積極的な予算となっています。

現西区役所（玉津庁舎）について

令和3年度の供用開始に向けて区役所新庁舎の整備が進んでいますが、現区役所である玉津庁舎については、支所として区役所機能の一部が残ります。一方で移転に伴う空きスペースについては、今後具体的な考え方が示されることとなっていることから、地域の皆様のご意見はもとより、広く市民・区民皆様の意見を取り入れながら、地域コミュニティの核として利活用されるよう市に要望してまいります。

